

2022年度 正味財産増減計算書

(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
(設立30年度目)

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I. 一般正味財産増減の部			
經常増減の部			
(1) 經常収益			
①特定資産受取利息 (管理費対応分)	3,504	3,650	△ 146
②賛助会員受取会費 (管理費対応分)	760,000	760,000	0
③受取寄附金 (管理費対応分)	5,300,000	2,800,000	2,500,000
④受取寄附金振替額 (管理費対応分)	4,795,600	7,300,000	△ 2,504,400
⑤雑収益 (管理費対応分)	126	110	16
經常収益計	10,859,230	10,863,760	△ 4,530
(2) 經常費用			
①事業費			
研究助成事業費 (実施事業費)			
助成金	4,795,600	7,300,000	△ 2,504,400
通信運搬費	0	0	0
小計	4,795,600	7,300,000	△ 2,504,400
一般啓発事業費			
賃借料	0	0	0
諸謝金	111,370	111,370	0
印刷製本費	0	0	0
旅費交通費	0	0	0
通信運搬費	0	0	0
雑費	0	228,000	△ 228,000
小計	111,370	339,370	△ 228,000
事業費計	4,906,970	7,639,370	△ 2,732,400
②管理費			
役員報酬等 (注)	247,576	0	247,576
会議費	205,467	22,666	182,801
旅費交通費	43,470	0	43,470
通信運搬費	117,947	117,102	845
賃借料	990,000	990,000	0
消耗品費	1,798	0	1,798
雑費	377,589	298,329	79,260
管理費計	1,983,847	1,428,097	555,750
經常費用計	6,890,817	9,067,467	△ 2,176,650
当期經常増減額	3,968,413	1,796,293	2,172,120
当期一般正味財産増減額	3,968,413	1,796,293	2,172,120
一般正味財産期首残高	13,721,961	11,925,668	1,796,293
一般正味財産期末残高	17,690,374	13,721,961	3,968,413
II. 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	4,795,600	7,300,000	△ 2,504,400
当期指定正味財産増減額	△ 4,795,600	△ 7,300,000	2,504,400
指定正味財産期首残高	175,200,000	182,500,000	△ 7,300,000
指定正味財産期末残高	170,404,400	175,200,000	△ 4,795,600
III. 正味財産期末残高	188,094,774	188,921,961	△ 827,187

(注)：役員報酬等とは評議員・理事・監事に支払われた日当である。

2022年度 財務諸表に対する注記

1.重要な会計方針

- ①2006年度から「公益法人会計基準（平成16年10月14日）公益法人等の指導監督等に関する関係省庁連絡会議申合せ」を採用している。
- ②消費税等の会計処理は税込み処理によっている。

2.特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
定期預金	175,200,000	0	4,795,600	170,404,400
合 計	175,200,000	0	4,795,600	170,404,400

3.特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

（単位：円）

科目	当期末残高	（うち指定正味財産 からの充当額）	（うち一般正味財産 からの充当額）	（うち負債に対応 する額）
特定資産				
定期預金	170,404,400	（ 170,404,400 ）	（ 0 ）	-
合 計	170,404,400	（ 170,404,400 ）	（ 0 ）	-

4.指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

（単位：円）

内容	金額
経常収益への振替額	
実施事業の財源確保のための振替額	4,795,600
合 計	4,795,600